

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (□新規 拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持)

1 事務事業の基本情報 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。

事務事業名	情報管理経費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	2	項	1	目	9	事業	1
担当部	市長公室	担当課	情報政策課	担当係	情報管理係	係	作成者	増田隆幸	内線(電話番号)	4631	シート作成日	H30.10.17	部長決裁日	H30.10.23		
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 第2次常総市地域情報化計画)		根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: 新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化について) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称:)													

2 事務事業の目的 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	市民サービスの向上・行政事務の効率化を図るため、全庁的に使用しているシステム・情報機器およびネットワーク等の運用・更新に取り組んでいる。また情報資産を取扱う部署・職員に対する情報セキュリティ対策・教育を実施している。一方、マイナンバーを利用した情報連携等が開始し、国からは情報セキュリティ対策の抜本的な強化を講じるよう求められており、ネットワーク分離等の対策を実施したが、今後も新たな脅威に対し、継続的な対策を講じていく必要がある。	誰・何を対象に	市民および市職員	望ましい状態	各課との連携を密にし、業務上の課題・非効率な業務手順を把握・改善するため、新規システムの導入、既存システムの改修を実施する。一方、日々進化を続ける情報通信技術や、複雑・巧妙化するサイバー攻撃に対応するためには、職員のスキル・能力では限界があるため、専門知識を有する業者に、市全体の情報化に関するコンサルティング業務を委託する。また職員からの問合せが後を絶たない状況であることから、RPAやAI等を活用し、業務改善・効率化を推進する。
どのような方法・手順で	「自治体EA」の手法により各課の業務を可視化し、業務上の課題を把握するとともに、他自治体の先進事例や業者からの情報収集を実施し、業務・システムの最適化を図る。また、コスト削減や調達事務の効率化等を図るため、他自治体との共同調達を推進する。				

3 事務事業の主たる成果指標 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	第2次常総市地域情報化計画における進捗率	単位	%	目標値	80	目標年次	平成 29 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	第2次常総市地域情報化計画の目標として、「市民サービスの向上・高度化の実現」および「電子自治体の構築」が掲げられている。この目標を達成するために、具体的な施策が掲げられており、この施策の進捗・達成状況を、指標および目標値に設定するものである。
-----	----------------------	----	---	-----	----	------	----------	-------------------------------------	---

4 事務事業の実績 ① 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量
事務事業を構成する主な業務	① 情報システム・ネットワークの運用管理	365日	① 情報システム・ネットワークの運用管理	365日	① 情報システム・ネットワークの運用管理	365日
	② 情報機器(端末)の運用管理	846台	② 情報機器(端末)の運用管理	828台	② 情報機器(端末)の運用管理	907台
	③ 情報機器(端末)更新に伴う調達・設定の実施(7回)	140日	③ 情報機器(端末)更新に伴う調達・設定の実施(4回)	110日	③ 情報機器(端末)更新に伴う調達・設定の実施(2回)	80日
	④ 情報機器用消耗品の発注・管理	489個	④ 情報機器用消耗品の発注・管理	446個	④ 情報機器用消耗品の発注・管理	390個
	⑤ 水害対応:システム復旧業務の実施	50日	⑤ セキュリティ強化システムの調達・設定の実施	100日	⑤ 次期基幹システム:業者選定委員会・評価委員会の開催	10回
	⑥ 水害対応:ネットワーク復旧業務の実施	60日	⑥ いばらき情報セキュリティクラウドへの移行・設定の実施	60日	⑥ 次期基幹システム:調達プロポーザルの実施	180日
	⑦ 現行基幹システム最適化打合せの実施	13回	⑦ 基幹系ファイルサーバ更新に伴う調達・設定の実施	40日	⑦ セキュリティ強化・利便性向上システムの調達・設定の実施	40日
	⑧ システム障害時対応訓練の実施	1回	⑧ 現行基幹システム最適化打合せの実施	25回	⑧ 情報系ファイルサーバ更新に伴う調達・設定の実施	40日
	⑨ 情報セキュリティ内部監査の実施	全課	⑨ システム障害時対応訓練の実施	1回	⑨ 情報系資産管理システム更新に伴う調達・設定の実施	40日
	⑩ 情報セキュリティeラーニング研修の実施	全職員	⑩ 情報セキュリティ検討グループ会議の開催	7回	⑩ 情報セキュリティ内部監査の実施	全課
	⑪ 新採職員向け各種システム・情報セキュリティ研修の実施	1回	⑪ 情報セキュリティeラーニング研修の実施	全職員	⑪ 情報セキュリティeラーニング研修の実施	全職員
	⑫ 情報システム・機器問合せ対応	随時	⑫ 情報システム・機器問合せ対応	随時	⑫ 情報システム・機器問合せ対応	随時
目標値に対する実績値	55 %	目標値に対する実績値	69 %	目標値に対する実績値	76 %	
決算額	計 105,757,788 円	内訳 特定財源 14,728,000 円 一般財源 91,029,788 円	計 120,534,837 円	内訳 特定財源 10,814,000 円 一般財源 109,720,837 円	計 98,768,772 円	内訳 特定財源 0 円 一般財源 98,768,772 円
	(住民一人あたりの行政コスト)	1,710 円	(住民一人あたりの行政コスト)	1,982 円	(住民一人あたりの行政コスト)	1,634 円

5 担当者評価 ② 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	成果内容
問題点	

6 担当部長及び担当課長評価 ③ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
評価理由	

7 実施計画 ④ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の「歳出の計」と「歳入の計」は一致させてください。

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<通常事業> ●情報システム・ネットワークの運用管理 ●情報機器(端末)の運用管理 ●情報機器(端末)更新に伴う調達・設定の実施 ●情報機器用消耗品の発注・管理 ●情報セキュリティ対策の実施	<通常事業> ●情報システム・ネットワークの運用管理 ●情報機器(端末)の運用管理 ●情報機器(端末)更新に伴う調達・設定の実施 ●情報機器用消耗品の発注・管理 ●情報セキュリティ対策の実施	<通常事業> ●情報システム・ネットワークの運用管理 ●情報機器(端末)の運用管理 ●情報機器(端末)更新に伴う調達・設定の実施 ●情報機器用消耗品の発注・管理 ●情報セキュリティ対策の実施
	<拡充事業> ●次期基幹システムの稼働(平成31年1月) ○各課打合せの実施(追加機能の仕様・要件確認) ○生体認証の導入 ○予備回線の敷設 ●ネットワーク回線の増速 ○小中学校接続回線の増速 ●情報セキュリティポリシーの改定 ○対策基準の見直し(直営) ●統合型GISシステムの更新	<拡充事業> ●セキュリティ強化対策の実施 ○LGWAN系WSUS・OSアップデート配信システムの導入 ●避難所における公衆無線LAN利用箇所の増設 ①生涯学習センター、②地域交流センター、③水海道保健センター、 ④石下総合福祉センター、⑤水海道公民館、⑥市役所本庁舎3階 ●本庁～出先機関間のネットワーク回線の見直し(増強分) ●情報セキュリティポリシーの改定 ○実施手順の見直し(業務委託)	<拡充事業> ●セキュリティ強化対策の実施 ○サーバ監視システムの導入 ○ファイル自動暗号化システムの導入 ●情報系ファイルサーバ管理システムの導入 ●ICTに係る業務継続計画の策定(業務委託) ※その他、平成30年度に策定する「第3次常総市地域情報化計画」に盛り込まれた各種施策の実施
	<経費削減に向けた主な取組み> ●昨年度実施した、次期基幹システム調達プロポーザルの結果、現行基幹システムの経費と比較し、市全体(5年間で)180,151千円の削減 ※詳細は、添付資料を参照	<機器更新・事業見直し等> ●第四次LGWANへの移行 ○LGWAN接続装置・ルータの更新 ●ネットワーク機器の一部更新(無線LAN認証装置の更新) ●本庁～出先機関間のネットワーク回線の見直し(既設更新分) ●Windows7サポート終了に伴う端末の先行調達	<機器更新> ●ネットワーク機器の更新
	歳出 計 134,102 千円 特定財源 0 千円 歳入 一般財源 134,102 千円 計 134,102 千円	歳出 計 127,155 千円 特定財源 0 千円 歳入 一般財源 127,155 千円 計 127,155 千円	歳出 計 132,000 千円 特定財源 0 千円 歳入 一般財源 132,000 千円 計 132,000 千円

8 財務アドバイザーの見解

9 行政改革懇談会(市民)の意見

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤

事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
評価理由	

11 事務事業の改善理由 ⑥ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容	第2次常総市地域情報化計画に掲げられている2つの目標:「市民サービスの向上・高度化の実現」および「電子自治体の構築」を推進するための施策・事業を実施するものである。またマイナンバー制度の施行に伴い、情報セキュリティ対策を万全にするよう、国から強く要請されており、国が示す情報セキュリティ対策を継続的に実施するものである。
------	--